

もしかして認知症と思ったら？

認知症ケアパスとは、進行する認知症の症状に合わせて、どのような支援が必要かを目安にしたものです。本人だけでなくご家族の方も必要な時に必要な支援を受けられるようぜひ、ご活用ください。

尾花沢市 認知症ケアパス

おれんじフローチャート



軽度認知障害(MCI)
【約5年で半数が認知症へ…】

認知症初期症状
【認知症の疑い】

認知症中期症状
【見守りがあれば生活できる】

認知症後期症状
【常に介護が必要】



- 置き忘れやしまい忘れ等、もの忘れが目立つ
- 注意力や集中力の低下
- もの忘れは多いが自立した生活が送れる 等

こんな時は

- ① 地域行事や老人クラブ行事等積極的な社会参加を促す
- ② 散歩や軽体操で身体を動かす
- ③ 家庭内での役割をもってもらう
- ④ 「いつもと違う」「何かおかしい」と思ったら早めに相談




- 頭に霧がかかったような感じ
- 約束が思い出せない
- 物事が覚えにくい●不安感が強い
- 失敗を指摘すると怒り出す
- 忘れることは多いが生活に支障はない 等

こんな時は

- ① ゆっくり話し焦らせない等、接し方の基本やコツを理解する
- ② 家族間で介護のことについて話し合っておく
- ③ 介護で困ったことがあったら早めに相談
担当ケアマネジャーがいな場合は地域包括支援センターへ
- ④ かかりつけ医や認知症専門医へ相談



- ついさっきのことを忘れる
- 時間や場所の感覚がなくなる
- 妄想を話すようになる
- 怒りっぽくなる
- 着替えや食事、トイレがうまくできない事が増える 等

こんな時は

- ① 介護者自身の健康を大切に
- ② 介護サービス等を上手に利用
- ③ 介護の負担が増えるため困ったことがあったら抱え込まず相談機関、担当ケアマネジャーに相談




- 家族の顔や使い慣れたものが分からなくなる時がある
- ほぼ寝たきりで意思疎通が難しい
- 便尿失禁が増える
- 生活全般に介護が必要 等

こんな時は

- ① 日常生活でできないことが増え(排泄・食事・清潔保持等)、肺炎等の合併症をおこしやすくなることを理解する
- ② どのような終末期を迎えるのか家族間で話し合う



相談先	地域包括支援センター・市役所福祉課・民生委員・医療機関・担当ケアマネジャー・認知症地域支援推進員・認知症初期集中支援チーム			
介護予防	老人クラブ・足腰らくらく運動クラブ・あたまスッキリ笑顔クラブ・百歳体操 おたっしや教室・カラダしゃきっとサロン・おれんじカフェ・地域の通いの場			
	介護予防・日常生活自立支援事業(ホームヘルパーやデイサービス)			
	介護保険 予防給付サービス			
生活支援	配食サービス・思いやりタクシー券・除雪券・灯油券・おつかいタクシー・緊急通報サービス・シルバー人材センター・おれんじカフェ			
家族支援	ゆるっとたすけあ茶ろん(介護予防教室)・おれんじカフェ(認知症カフェ)			
	おうちに帰ろう事前登録・家族介護者交流会			
介護	介護保険 介護給付サービス 			
住まい	在宅生活の場合：住宅改修・福祉用具貸与・福祉用具購入			
	介護老人保健施設・特別養護老人ホーム・認知症対応型グループホームなど			

※介護保険サービスを利用するには要介護・要支援認定を受ける必要があります。申請は市役所福祉課、または地域包括支援センターで行うことができます。申請後、介護認定を受けるための「認定調査」や「認定審査会」を経て、介護度が決定となります。申請から介護度の決定までは約1か月かかります。介護度が決定したら、要支援1,2の場合は地域包括支援センターへ、要介護1~5の場合は居宅介護支援事業所(市内は4か所)へご相談下さい。

尾花沢市福祉課 22-1111
尾花沢市包括支援センター 23-3660